

なご 和み空間

No. 50

沈墮の滝

(ちんだのたき)

豊後大野市大野町矢田



おすすめポイント

大野川の本流にかかっている沈墮の滝は、高さ17m、幅93mの雄滝と高さ18m、幅4mの雌滝の2瀑からなり、大野のナイアガラと呼ばれる壮大な景観です。沈墮の滝は室町時代の北画の大家雪舟作の「鎮田瀑図」のモデルになったことは有名です。

滝を見下ろす位置にある「滝見公園」からの眺めもまた格別です。

環境保全グループ

グループ名称:ちんだ滝の会
代表者:後藤 正雄(ごとう まさお)

■連絡先

担当者:後藤正雄

住所:豊後大野市大野町矢田1840

TEL:0974-34-2640

活動内容

会員数:280人

活動開始時期:1994年4月

■これまでの活動

「文化のかおる、ふれあいとやすらぎの里づくり」を基本テーマにすえ、沈墮の滝周辺の観光振興とともに、雪舟文化を育むことにより地域の活性化を図ることを目的に諸活動に取り組んできました。

主な事業は、沈墮の滝周辺の歴史的、地理的物件等の調査研究を行うとともに、特に雪舟との関わりを重視し水墨文化の高揚に努めてきました。

また、滝見公園の整備事業や、桜・紅葉等の植栽等を行いながら、年間を通じて滝周辺の清掃等の奉仕作業に取り組むことにより、環境整備を図ってきました。

さらに、稲の収穫が終わる10月末には「雪舟まつり」を開催し、恵みに感謝するとともに、地域住民の親睦とふれあいを図り、近隣地域の伝統文化の継承保存と発展及び観光促進に努めてきました。

■これからの活動予定

今後は、基本テーマである「文化のかおる、ふれあいとやすらぎの里づくり」をめざして、沈墮の滝周辺の自然と歴史的な遺産を守るとともに、滝を訪れることにより日々のストレスから解放され、自分を見つめなおすことができる、そんな「癒し」の空間となるように、周辺環境の整備と保全に努めていきたいです。

交通アクセス



リンク

豊後大野市

<http://www.bungo-ohno.jp/>